※受付番号＿＿＿＿＿＿

様式は一般利用を踏襲

**筑波大学 計算科学研究センター**

**2025年度一般利用申請書**

申請日　2025年　　月　　日

1. **申請・申請代表者に関する情報**

IDCHT＋数字のプロジェクト名に固定

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 | ○○〇シミュレーション |
| 申請代表者氏名ローマ字 | 〇〇　〇〇CCSの教員が代表者 |
| 所属・職 | 筑波大学計算科学研究センター・〇〇 |
| 連絡先住所Tel / FaxEmail | 茨城県つくば市天王台1-1-1 計算科学研究センター029-853-XXXXxxxxx@ccs.tsukuba.ac.jp |
| 継続利用の場合 | Pegasus/Cygnus前年度プロジェクト名 |  |
| 新規申請の場合 | Pegasus代表者希望ユーザ名（英数字**小文字**10文字以内） | 第一希望：第二希望： |
| Pegasus希望プロジェクト名（英数字**大文字**8文字以内） | 第一希望：IDCHT001第二希望： |

**（注）**

* Pegasusの新規申請については、ユーザ名・プロジェクト名は希望を優先して決定しますが、必ず保証されるものではありません。一般利用として初めての申請であっても、学際共同利用等で既にアカウントを持っている場合は、そのユーザ名を記入してください。プロジェクト名は学際共同利用のものとは別のものを指定する必要があります。
* Miyabiについてはユーザ名・プロジェクト名の指定はできません。
1. **計算機利用に関する情報**

１課題あたりの資源量は固定

**Miyabi-G**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード・期間積 | 　　 [ノード時間] （720ノード時間単位） |
| 追加ストレージ容量 |  [TB] × [月] |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**Miyabi-C**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード・期間積 | 　　 [ノード時間] （900ノード時間単位） |
| 追加ストレージ容量 |  [TB] × [月] |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**Pegasus**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード・期間積 | 　　 [ノード時間]  |
| 追加ストレージ容量 |  [TB] × [月] |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**（注）**

* 追加ストレージ容量が利用期間中で一定ではない場合は「利用に際しての要望」欄に記載して下さい。
* Miyabi-Gについては、720ノード時間単位で指定してください。720ノード時間は25,000円です。720ノード時間につき400 GBのストレージ容量が利用可能です。これを超える場合は1 TB/月あたり540円となります。
* Miyabi-Cについては、900ノード時間単位で指定してください。900ノード時間は25,000円です。900ノード時間につき400 GBのストレージ容量が利用可能です。これを超える場合は1 TB/月あたり540円となります。
* Pegasusについては、500ノード時間単位で指定してください。500ノード時間は15,000円です。500ノード時間につき2.5 TBのストレージ容量が利用可能です。これを超える場合は1 TB/月あたり200円となります。
* 3月末までに消費できなかったノード時間の繰越しや、そのことを理由とする予算の返却は一切応じられません。

|  |
| --- |
| 利用目的・研究内容（複数システムを利用し、それぞれに目的が異なる場合は個別にお書き下さい）：大規模な○○○シミュレーションを行い、○○の性質を究明する、など研究課題のように記載すること。異分野の第三者が理解できるように、できるだけ詳細に記載すること。簡略すぎるものは差し戻される可能性がある。 |
| 利用に際しての要望（特殊な並列度の利用、登録ユーザ数、ファイル容量使用の希望など）：本課題は学際ハブ拠点スパコンお試し利用として申請する。CCSの○○　○○と株式会社〇○○〇（担当者○○　○○）が共同で実施する。登録ユーザ数が１０を超える予定の場合は明記すること。ストレージ容量は標準で20TB提供される。お試し利用にて追加は想定していない。 |

（必要に応じて欄の大きさを拡大しても構いません）